

城西大学スポーツ

2012年7月 第7号 夏季号



城西大学の題字は創立者・水田三喜男先生

発行所：〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台 1-1 城西大学

記者募集

記事を書いてみませんか。初心者でも大丈夫です。新聞記者経験がある職員が取材・書き方を基本から指導します。留学生も「学生記者」として活躍しています。興味がある学生、やる気がある学生、大歓迎です。写真、イラスト、漫画などでも協力してくれる学生もぜひ参加してください。

連絡はこちらまで josaisports@josai.ac.jp

サッカー部 有力新人 Interview

佐藤・高見

「関東1部で戦いたい」



ゴールキーパーの高見(右)とミッドフィルダーの佐藤

今回は、有力新人部員の高見源弥(市立船橋)と、佐藤恵祐(流通経済大学柏)に話を聞いた。

高見 関東リーグ復帰が目標を教えてください。佐藤 幼稚園で大部分がサッカーをしてきたため、その流れに乗った。高見 仲が良かった友人に誘われて始めた。佐藤 幼稚園で大部分がサッカーをしてきたため、その流れに乗った。高見 関東リーグ復帰が目標を教えてください。

試合結果
4月7日 埼玉県1部リーグ開幕戦 城西大学5-1駿河台大学
4月15日 埼玉県リーグ第2節 城西大学9-3共栄大学
4月22日 埼玉県リーグ第3節 城西大学0-2文教大学
4月29日 埼玉県リーグ第4節 城西大学2-2埼玉大学
5月9日 総理大臣杯予選2回戦 城西大学3-1文教大学
5月13日 総理大臣杯準決勝 城西大学1-3尚美学園大学
6月10日 埼玉県リーグ第5節 城西大学0-1埼玉工業大学
6月17日 埼玉県リーグ第6節 城西大学4-3尚美学園大学

【金子亮】

高見 感情が表に出やすい。佐藤 同じポジションで戦っているメンバーがライバルだ。高見 最後にチーム内の雰囲気はどうか。高見 上下関係はもちろんあるが、言いたいことが言えてとてもいい雰囲気だ。佐藤 楽しい練習もあり、やる気はモチモチ。これからは頑張りたい。【聞き手・久村洋介】

「ゼロからのチーム作り」に励み、関東2部リーグ復帰やさらには1部リーグを目指す。結果は出ていないが、これは想定内。現在のチームは1年生に能力の高い選手が多く、高校サッカーでは実績のあった選手

近いうち、最終的には我々の代で関東1部で戦いたい。佐藤 関東1部、天皇杯でプロと戦いたい。友人の大半が母校の流通経済大学に進学した。城西を選んだ正しさを証明するために戦って勝ちたい。高見 同じAチームで戦っているキーパーの1人、3、4年生に勝ちたい。佐藤 同じポジションで戦っているメンバーがライバルだ。

高見 感情が表に出やすい。佐藤 同じポジションで戦っているメンバーがライバルだ。高見 最後にチーム内の雰囲気はどうか。高見 上下関係はもちろんあるが、言いたいことが言えてとてもいい雰囲気だ。佐藤 楽しい練習もあり、やる気はモチモチ。これからは頑張りたい。【聞き手・久村洋介】

高見 最後にチーム内の雰囲気はどうか。高見 上下関係はもちろんあるが、言いたいことが言えてとてもいい雰囲気だ。佐藤 楽しい練習もあり、やる気はモチモチ。これからは頑張りたい。【聞き手・久村洋介】

高見 最後にチーム内の雰囲気はどうか。高見 上下関係はもちろんあるが、言いたいことが言えてとてもいい雰囲気だ。佐藤 楽しい練習もあり、やる気はモチモチ。これからは頑張りたい。【聞き手・久村洋介】

高見 最後にチーム内の雰囲気はどうか。高見 上下関係はもちろんあるが、言いたいことが言えてとてもいい雰囲気だ。佐藤 楽しい練習もあり、やる気はモチモチ。これからは頑張りたい。【聞き手・久村洋介】

高見 最後にチーム内の雰囲気はどうか。高見 上下関係はもちろんあるが、言いたいことが言えてとてもいい雰囲気だ。佐藤 楽しい練習もあり、やる気はモチモチ。これからは頑張りたい。【聞き手・久村洋介】

高見 最後にチーム内の雰囲気はどうか。高見 上下関係はもちろんあるが、言いたいことが言えてとてもいい雰囲気だ。佐藤 楽しい練習もあり、やる気はモチモチ。これからは頑張りたい。【聞き手・久村洋介】

陸上競技部・男女駅伝部

関東インカレ 過去最高得点 6年連続で1部残留



城西大学は、本塩遼(経営4)が四百メートル、山口浩勢(経営3)が三千メートル、五百メートルで山本雄大(経営1)が3位、平田啓介(経営3)が5位、棒高跳の上野伊織(経営4)が5位、八百メートルで平塚佑介(経営1)が7位で、総合得点34点、総合11位と、過去最高の得点を獲得し、6年連続の1部残留を果たした。

女子は百メートルでは、赤司かずみ(経営2)が8位と健闘した。昨年入賞を果たしている五千メートルの片貝洋美(医療栄養3)は9位、一万メートルの後藤百絵(経営3)は12位と終わり、悔いが残った。一昨年から怪我に悩まされ、思うような結果が本塩(左から2人目) 陸上競技社提供

2012年度の男子駅伝 1 出雲駅伝 10月8日 2 全日本大学駅伝 11月4日

本塩 四百メートルのタイトル 初のタイトル 関東の頂点まで登りつめた。残せなかった本塩がついにタイトルを獲得した。1000メートル・2000メートルを専門としていた本塩だが、昨年未から種目を変更し、ラウンドを重ねるごとに自己新を出し、5本目に当たるこのレースで

ランナーが投入される。城西大は一昨年以来2回目の出場となる。 11月4日に秩父宮賜杯第44回全日本大学駅伝(名古屋・伊勢)が行われる。関東からは、昨年の同大会で6位までに入った駒澤大・東洋大・早稲田大・日大・中央大・上武大の6校と今年の箱根駅伝で3位入り関東学連推薦を受けた明治

大、関東地区予選を勝ち抜いた5校が出場出来る。レースは8区間106.8キロで、最短期間は3区間の9.5キロ、最長区間は8区間の19.7キロとなっている。見どころは有力選手が集まる4区と大逆転のある最長の8区だ。城西大は、過去の同大会で10位までに入ったチームにシード権が与えられ、残りの9チームは10月の箱根駅伝予選会で決定。城西大は前回大会6位でシード権を獲得しており、10年連続10回

ロンドン五輪出場がなかった6月の日本選手権では決勝に進んだが、惜しくも5位に終わった。 昨年、一昨年と優勝だった。山口は終始、先頭集団の中で走り、残り1500メートルに差し掛かったあたりでスパートをかけた優勝。見事3連覇を達成した。試合の数日前からプレッシャーを感じ、少し走らただけで心臓がバクバクだったと言う。 【とにかく勝ってよかったです。来年は史上2人目の4連覇を目指します】

第89回東京箱根間往復大学駅伝競走(箱根駅伝)ある2区と5区を誰が任されるの注目が集まっている。監督は一日中グラウンドに立つ。 「指導者となって実行した改革が、選手に規律やルールといった人として、大切な礼儀を学ばせ、社会に出るための準備をさせること。一人一人の能力は高かったのに、さらにも上を目指す姿勢を植え付けさせた。サッカー以外の部分を充実させることから教え、そこから結果を求めることに取り組んできた」

村山、世界ジュニア出場決定 スペインのバルセロナで行われる世界ジュニア選手権大会5000メートル代表に男子駅伝部の村山紘太が選ばれた。同レースは7月14日に行われる。

監督(31)は、コーチ、ヘッドコーチを経て、昨年からは監督に就任した。今年で8年目。サッカー部は多くの部員を抱えており、効率良い練習をするために、人数を分け、時間ごとに区切り練習をしている。監督は一日中グラウンドに立つ。 「指導者となって実行した改革が、選手に規律やルールといった人として、大切な礼儀を学ばせ、社会に出るための準備をさせること。一人一人の能力は高かったのに、さらにも上を目指す姿勢を植え付けさせた。サッカー以外の部分を充実させることから教え、そこから結果を求めることに取り組んできた」

高見 最後にチーム内の雰囲気はどうか。高見 上下関係はもちろんあるが、言いたいことが言えてとてもいい雰囲気だ。佐藤 楽しい練習もあり、やる気はモチモチ。これからは頑張りたい。【聞き手・久村洋介】

高見 最後にチーム内の雰囲気はどうか。高見 上下関係はもちろんあるが、言いたいことが言えてとてもいい雰囲気だ。佐藤 楽しい練習もあり、やる気はモチモチ。これからは頑張りたい。【聞き手・久村洋介】

高見 最後にチーム内の雰囲気はどうか。高見 上下関係はもちろんあるが、言いたいことが言えてとてもいい雰囲気だ。佐藤 楽しい練習もあり、やる気はモチモチ。これからは頑張りたい。【聞き手・久村洋介】

高見 最後にチーム内の雰囲気はどうか。高見 上下関係はもちろんあるが、言いたいことが言えてとてもいい雰囲気だ。佐藤 楽しい練習もあり、やる気はモチモチ。これからは頑張りたい。【聞き手・久村洋介】

高見 最後にチーム内の雰囲気はどうか。高見 上下関係はもちろんあるが、言いたいことが言えてとてもいい雰囲気だ。佐藤 楽しい練習もあり、やる気はモチモチ。これからは頑張りたい。【聞き手・久村洋介】

高見 最後にチーム内の雰囲気はどうか。高見 上下関係はもちろんあるが、言いたいことが言えてとてもいい雰囲気だ。佐藤 楽しい練習もあり、やる気はモチモチ。これからは頑張りたい。【聞き手・久村洋介】

高見 最後にチーム内の雰囲気はどうか。高見 上下関係はもちろんあるが、言いたいことが言えてとてもいい雰囲気だ。佐藤 楽しい練習もあり、やる気はモチモチ。これからは頑張りたい。【聞き手・久村洋介】

高見 最後にチーム内の雰囲気はどうか。高見 上下関係はもちろんあるが、言いたいことが言えてとてもいい雰囲気だ。佐藤 楽しい練習もあり、やる気はモチモチ。これからは頑張りたい。【聞き手・久村洋介】

高見 最後にチーム内の雰囲気はどうか。高見 上下関係はもちろんあるが、言いたいことが言えてとてもいい雰囲気だ。佐藤 楽しい練習もあり、やる気はモチモチ。これからは頑張りたい。【聞き手・久村洋介】

高見 最後にチーム内の雰囲気はどうか。高見 上下関係はもちろんあるが、言いたいことが言えてとてもいい雰囲気だ。佐藤 楽しい練習もあり、やる気はモチモチ。これからは頑張りたい。【聞き手・久村洋介】

高見 最後にチーム内の雰囲気はどうか。高見 上下関係はもちろんあるが、言いたいことが言えてとてもいい雰囲気だ。佐藤 楽しい練習もあり、やる気はモチモチ。これからは頑張りたい。【聞き手・久村洋介】

高見 最後にチーム内の雰囲気はどうか。高見 上下関係はもちろんあるが、言いたいことが言えてとてもいい雰囲気だ。佐藤 楽しい練習もあり、やる気はモチモチ。これからは頑張りたい。【聞き手・久村洋介】



経験積ませ勝てるチームに 猿山誠さん

ねらうは全国制覇!!

女子ソフトボール部



関東春季リーグ3位入賞

ライバルの山梨学院大に逆転勝利

城西大学女子ソフトボール部は、5月5〜12日に埼玉県・毛呂山町大類ソフトボールパークで行われた第7回関東学生女子ソフトボール春季リーグ(第1部)で、3位入賞を果たした。

冬季練習を終え、シーズン入りして大きな大会は今年大会が初戦とも言えるが、選手たちは持ち前のチームワークで全5試合に挑んだ。

関東のライバル大学である、山梨学院大学戦では、序盤から攻めの姿勢で先制点を取ったが、試合中盤、城西の守備が乱れ、山梨学院大学に隙をつかれ、逆転されてしまった。しかし、ここで相手のペースにのまれないのが、城西大学の持ち味。そのあと、着実に打線を繋げていき、相手のミスを活かして攻撃もあり、追いつくだけでなく、2点差をつけ逆転勝利した。

試合途中、豪雨で2回

関東地区予選3位

インカレ出場権獲得!

春季リーグから2週間も経たずに始まった全日本大学ソフトボール選手権大会(インカレ)関東地区予選会(5月25〜27日、群馬県・館林グラウンド)。しかし、選手たちは連日の試合の疲労を全く見せずに試合をこなしていった。

初戦の国際武道大学戦では、初回から中盤まではランナーがいるのにあと1本がなかなか出ず、自分たちのペースで試合を運べず苦戦していたが、終盤に入り、なんとかヒ

は、思い通りのプレーができなかったと感じる。ただ、厳しい状況に立たされても、諦めずに勝つことを意識して試合に挑むことができたのは、冬季練習の成果が少しは発揮できたのではないかと「思う」と、すでに先を見据え厳しい目で今大会を振り返っていた。

第3試合の山梨学院大戦は、ミスにミスが続き序盤から大量失点となってしまう、城西大学も相手とのミスにつけ込んで点を取ったものの、追いつけず4対7で敗北。しかし、今大会は、1・2年生が多く若いチームで挑んだので、選手みんながスキルアップに繋がったと考えられる。今大会はまだ通過点。全日本では、更にレベルアップした選手たちに期待が高まる。

■試合結果

第7回関東学生女子ソフトボール春季リーグ(第1部)

第1試合	城西大学	2-2	淑徳大学
第2試合	城西大学	3-2	関東学園大学
第3試合	城西大学	4-4	東京国際大学
第4試合	城西大学	4-2	山梨学院大学
第5試合	城西大学	4-5	清和大学
総合結果	第1部3位入賞		

日本大学ソフトボール選手権大会関東地区予選会

第1試合	城西大学	1-0	国際武道大学
第2試合	城西大学	11-3	新島短期大学
第3試合	城西大学	4-7	山梨学院大学
総合結果	第3位		
全日本大学ソフトボール選手権出場権獲得			

Cブロック残留 秋季昇格ねらう

昨秋にBブロック昇格という目標を掲げたゴルフ部だったが、5月17〜18日に静岡県御殿場市の富士カントリークラブで開催された、平成24年度関東大学春季C・Dブロック対抗戦で8チーム中5位という結果だった。目標を達成できなかった

城西大学は、各大学8人が登録し、6人が出場、そのうち5人の成績で順位が決まる。各選手が1日18ホール(2日間、36ホール)を回り、合計スコアが小さい順に好順位となる。城西のトータルスコアは、チーム全体の調子の悪さが響き829だった。ティーンショット(各ホールの第1打目を林に打ち込んでしまったことや、バーディの後のボギーなどでスコアが崩れてしまった)の日本体育大で、Bブロック昇格を果たした。城西がライバルとして挙げ

東海大(3位)・慶応義塾大(4位)のスコアは802と808で、共に射撃圏内にある。城西は毎回、大会前日に試合会場の同じコースを回る、練習ラウンドを行っている。今回も行って、本番になったら上位に食い込むに値するスコアを収めた。特に部長の前田圭(経営4)と副部長の笠原瑞城(経営3)が好調だった。前田は3オ

バー(規定打数より3打多いスコア)で、笠原は1アンダー(規定打数より1打少ないスコア)より打少なかった。当日では、選手皆が気持ちを切らさず「普段通り」にプレーすることが求められる。加えて今後の練習や個人戦などを通し「こころ」でキャプテンさせる「勝負強さ」と精神力を養っていく。

【寺田登】

主将の高橋裕未(経営4)は今後の目標について「やはりインカレ(全日本)優勝!優勝するためにチーム一丸となり、切磋琢磨し、6・7月は体力づくりに励んでいきたい。どんなことにも立ち向かって頑張りたいです」と気持ち新たに話していた。【翁優紀】

春季3部リーグV 準硬式野球部

男子ソフトボール部

■試合結果

第7回関東学生男子ソフトボール春季リーグ(5月5、6、12日 埼玉県坂戸市総合運動公園軟式球場)

城西大学	5-2	東海大学
城西大学	5-1	関東学園大学
城西大学	12-5	東京理科大学
城西大学	11-10	国際武道大学
城西大学	6-4	高崎経済大学
総合結果	1部全勝優勝	
インカレ予選シード権獲得		

1部復帰ならず

首都大学野球の春季リーグは4月15日〜5月15日まで各地で行われ、城西大学は2部Aリーグで戦い、8試合で2勝6敗とまさかの4位。入れ替え戦の代表校決定戦に出場するための条件である優勝には届かず、春での1部復帰はなくなった。

昨季の秋季リーグの優勝のメンバーが多く残るに0点台。投手力は着実に上がってきている。課題の打線が奮起し秋季リーグで1部昇格を果たす城西が見たい。

【原駿介】

東都大学準硬式野球連盟の春季3部リーグ戦(4月7日〜6月9日)が行われた。全10試合で、76得点38失点と攻守共に安定感のある結果となり、みごとリーグ優勝を果たした。

「2部リーグに昇格する」という意気込みで挑んだ入れ替え戦は、6月2日と3日に駒澤大学と悔しい試合となり、3部残留が決した。

選手たちは「最後まで城西らしい素晴らしい試合が出来た」と誇りを持って語っていた。準硬式野球部は、秋季リーグで2部昇格が視野に入り、目標に向かい新しいスタートを切ったよう

各運動部は長く厳しい冬季練習を終え、シーズン入りしました。今年「ロンドン五輪」が開催されるオリンピックイヤーのせい、どの競技にも関心が向きます。先に行われた関東インカレでは、男子駅伝部・陸上競技部の両主将が、優勝のタイトルをとりました。他の選手も初入賞など、好成績を残しました。その結果を得るためには、想像以上の苦闘、努力があったと思います。これからも学生一同で、応援していきましょう。

【翁優紀】

スタートは、王室の子どもたちに見せるため王室の居城「ウィンザー城」のテラス前、ゴールは王妃がいるスタジアムの貴賓席前にしたという。異説もある。「貴賓席前のゴールは、最初から決まっていた。ウィンザー城は、多くの出場者をスタートさせることができる場所だから選ばれた」など。この距離が正式に定着したのは、1924年のパリ五輪からだ。

今回のロンドン五輪は、スタートとゴールは「バッキンガム宮殿」の前だ。1周12.875キロのコースを3周あまり回る。女子が8月5日、男子は12日に行われる。

将来、「城西アスリート」の中から、マラソンをはじめ五輪のレースで快走する選手が出ることを期待したい。

(毎日新聞などを参考)

冬の練習、花咲く

記者の目

冬は、王室の子どもたちに見せるため王室の居城「ウィンザー城」のテラス前、ゴールは王妃がいるスタジアムの貴賓席前にしたという。異説もある。「貴賓席前のゴールは、最初から決まっていた。ウィンザー城は、多くの出場者をスタートさせることができる場所だから選ばれた」など。この距離が正式に定着したのは、1924年のパリ五輪からだ。

なるほど豆知識

マラソン
なぜ42.195*?*

城西大学の卒業生である赤羽有紀子さんは、今夏開催されるロンドン五輪の女子マラソンの補欠に選ばれた。男女駅伝が強い城西だけあって、このマラソン競技に興味を持つ学生も多いはずだ。そこで問題。なぜマラソンの距離は「42.195*」なのか? いつ決められたのか?

この距離で走った最初の五輪は、1908年にロンドンで開かれた第4回大会。いくつか説があるが、最も有力なのは、当時のイギリス王妃が望んだスタートとゴールの場所を結んだら、たまたま「42.195*」になったという説。ス

取材スタッフ

編集長	経営学部4年 原 駿介	経営学部3年 久村 洋介
副編集長	経営学部4年 寺田 登	経営学部3年 大久保国留
	経営学部4年 翁 優紀	経営学部3年 服部 哲大
	経営学部4年 金子 亮	経営学部2年 齊木ひろみ
	経営学部4年 江田 悠真	薬学部2年 斎藤 明彦
	現代政策4年 王 玉珏	薬学部2年 小峯 大輝
	現代政策4年 張 夢堯	

監修・アドバイザー

副学長	草野 素雄	薬学部准教授	上田 秀雄
経営学部准教授	土江 寛裕	2011年度卒業	千葉 史典
経営学部助教	山口理恵子	2011年度卒業	安富英里香

Jスポフェイスブックはこちら
http://www.facebook.com/JOSAISPORTS